

第5次柏原市総合計画 基本構想 (案)

令和3年3月

第1章

まちの将来像

～2030年柏原市が目指す「まち」のすがた～

1 これからのまちづくりの方向性

全国的な課題でもある人口減少・少子高齢化をはじめとする、社会環境の変化の中で、利便性や快適性の向上を図るまちづくりはもちろんのこと、柏原市の自然、産業、歴史、文化といった魅力を学び、活かすことで多くの人が集い交流する、活力あるまちづくり、多様なライフスタイルや考え方を持つ市民が共に笑顔で暮らせるまちづくり、柏原市に愛着や誇りを持ち暮らし続けられるまちづくりが必要となっています。

さらに近年では、局地的な大雨や大型台風、大規模地震など、甚大な被害を及ぼす自然災害が頻発しています。また、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大は、生活様式を一変させました。そのため、「リスクマネジメント」を適切に行い、市民が安全・安心・健やかに暮らすことができるまちづくりが必要となっています。

また、2030年までの世界共通の目標であるSDGs（持続可能な開発目標）の理念等の達成は、柏原市におけるまちづくりが目指す方向性と同じであることから、その一体的な推進に取り組んでいきます。

2 2030年 まちの将来像

これからのまちづくりの方向性と「第5次柏原市総合計画策定に係る市民アンケート」や「“柏原市の未来”を考える市民ワークショップ」などを踏まえて、2030年に実現すべき柏原市の将来像を次のとおり定めます。

— 2030年 まちの将来像 —

選ばれるまち柏原

～豊かな自然 伝統ある産業 歴史・文化、教育

かしわら

みんな笑顔で住みよい 柏笑～

選ばれるまち柏原

…2030年の柏原市が「住む」、「働く」、「学ぶ」、「訪れる」、「応援する」など、様々な関わりを持つ場所として、多くの方から「選ばれる」、「選び続けられる」まちとなることを表現しています。そして、「選ばれ」、「選び続けられ」ることは、すでに住んでいる市民が「住み続ける」、新たな人が「住む」まちとなり、「定住」、「永住」する人が増加する未来も同時に描いています。主題を短い言葉で多くのことを表現したのは、2030年にあるべき柏原市の姿を端的に表すことで、市民みんなの心にこの言葉が残り、共有することを考えているためです。

豊かな自然 伝統ある産業 歴史・文化、教育

かしわら

みんな笑顔で住みよい 柏笑

…柏原市には「自然」、「産業」、「歴史・文化」など多くの地域資源があり、これらを活かしたまちづくりを市民との協働により行ってきました。長い年月をかけて地域資源を培ってきた先人から託された私たちは、その魅力や特長を学び、活用することで、さらに次の世代へと引き継ぎ、柏原市に様々な形で関わりを持つ全ての人々が笑顔となって、「安心、安全」で健やかに住みやすい柏原をともに作り上げていくことを目標としています。

この副題に記載されているそれぞれの言葉が表す意味は、以下のとおりです。

「豊かな自然」…柏原市には、信貴生駒の山々と大和川、石川の流れを象徴とする緑と水の豊かさがあります。これらの自然環境は、市民の憩いや生活環境を形づくるものであり、市民の心や体を癒すものであるとともに、柏原市外の方が柏原市を訪れる、知ろうとするきっかけの一つとなるものでもあります。私たちは、この豊かな自然から多くのことを学び、未来に向けて守り、活用していく必要があります。

「伝統ある産業」…柏原市には、古くからの染色やぶどうといった伝統ある地場産業に加えて、多くの産業があり、それら事業所の一つ一つが柏原市の産業における新たな伝統を作り上げています。私たちは、これらの産業から伝統と発展について学び、後世への伝承と更なる発展を図っていく必要があります。

「歴史・文化」…柏原市には、原始から古代、近世にわたる多くの遺跡や文化財が存在し、龍田古道と亀の瀬が日本遺産に認定されるなど、歴史的に貴重な地域であることに加えて、これらの歴史により育まれた豊かな文化があります。私たちは、この歴史・文化に多くを学び、まちに対する愛着と誇りを継承していく必要があります。

「教育」…柏原市には、やさしさや思いやりを育む地域のつながりや生涯学習の推進に加え、複数の大学や高校が所在するなど、多くのことを学べる環境が整っており、柏原市の魅力の一つとなっています。私たちは、今後も次世代を担う子どもたちの学びの充実に努め、生きがいを持って暮らせるように、生涯に渡る学びの機会を作っていく必要があります。

「みんな笑顔で住みよい 柏笑」…「柏」原市に関わる全ての人に「笑」顔があふれ、「安全、安心」で住みやすいと感じてもらえるまちとなることを示しています。「柏笑」は、「原」と「笑」の読みが同じことに掛けた造語です。「笑」の言葉を2度使用することで、将来像として幸福度、満足度の高いまちを強調しています。

第2章 まちづくりの目標

2030年 まちの将来像の実現に向けて、次の5つの目標を掲げて政策を推進します。
各目標に関わるまちづくり分野は、主たる目標に分類していますが、その他の目標にも結び付いています。

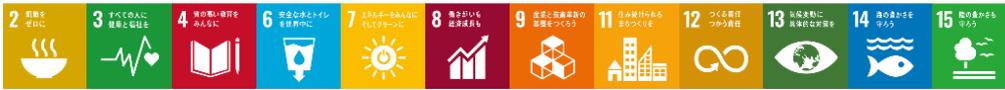
目標 1 **安全で安心して健やかに暮らせるまち**



◇防災 ◇防犯 ◇交通安全 ◇医療・保健 ◇健康づくり ◇地域福祉
◇子育て支援 ◇障害者福祉 ◇高齢者福祉

- 市民が主体的に健康づくりを行い、いつまでも元気に暮らすことのできる保健や医療の体制が整備されたまちを目指します。
- 市民が互いに助け合い、子どもや高齢者、障害のある方も、生涯を通じて安心して暮らせるまちを目指します。
- 風水害、地震など自然災害への対策を含めた総合的な危機管理体制の強化を進め、市民との協働により災害に強い強靱なまちを目指します。
- 防犯、交通安全、消防・救急など、市民の生命・財産を守るための体制整備を進め、安全・安心なまちを目指します。

目標 2 **地域資源を活かした魅力あふれるまち**



◇自然環境 ◇生活環境 ◇環境保全 ◇農業 ◇商工業 ◇観光 ◇歴史・文化

- 水辺や森林などの自然環境の保全と生活環境の向上に取り組み、地球にやさしいまちを目指します。
- 自然環境、歴史・文化資源や各種産業資源等の豊かな地域資源を組み合わせ活用することにより、ブランド力の強化・向上による魅力あるまちを目指します。
- まちのPR強化により関係・交流人口の増加と産業の活性化を図り、活力あるまちを目指します。

目標 3

利便性と快適性の高い住みよいまち



◇土地利用 ◇公園・緑地 ◇上水道 ◇下水道 ◇道路 ◇公共交通

- 快適に暮らせる生活空間の形成に向けて、社会基盤の整備と維持に取り組み、市民が暮らしやすいまちを目指します。
- 自然環境と調和した都市景観が形成されたまちを目指します。
- 利便性と安全性の高い交通基盤の整備に取り組み、快適なまちを目指します。

目標 4

やさしさと思いやりを育むまち



◇学校教育 ◇生涯学習 ◇国際交流 ◇人権・男女共同参画 ◇コミュニティ

- 子どもを取り巻く教育環境の充実に加え、世代間の交流と地域社会の見守りの中で他者へのやさしさや思いやりを育むまちを目指します。
- 生涯にわたる学びの機会があり、生きがいを持って暮らせるまちを目指します。
- 柏原市に関わる全ての人がお互いを尊重し、出会いと交流を大切にするまちを目指します。

目標 5

みんなでつくる暮らし続けられるまち

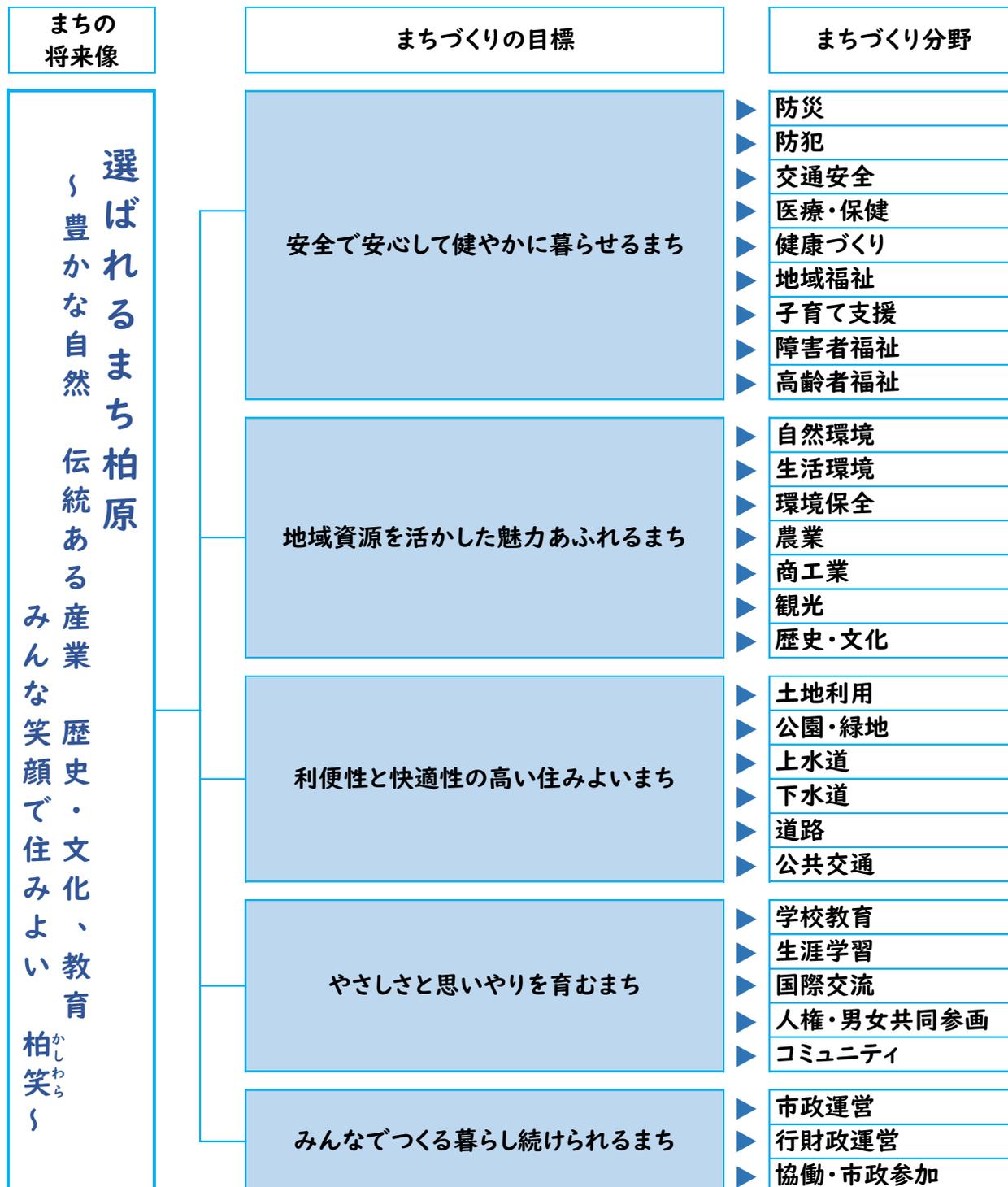


◇市政運営 ◇行財政運営 ◇協働・市政参加

- 行政経営の視点から効率的・効果的な行政運営と安定的な財政運営を行い、将来にわたり持続可能なまちを目指します。
- 市民が主体的にまちづくりへ参画、協働するまちを目指します。
- SDGsなどの目標に積極的に取り組み、市民であることを誇りに思えるまちを目指します。

第3章 まちづくり施策体系

2030年 まちの将来像の実現に向けた目標・分野の体系は次のとおりです。
各目標のまちづくり分野は主たる目標に分類していますが、その他の目標にも結び付いています。



第5次柏原市総合計画 基本計画 (案)

令和3年3月

目次

目標1	安全で安心して健やかに暮らせるまち	2
目標2	地域資源を活かした魅力あふれるまち	16
目標3	利便性と快適性の高い住みよいまち	28
目標4	やさしさと思いやりを育むまち	36
目標5	みんなでつくる暮らし続けられるまち	43

目標Ⅰ 安全で安心して健やかに暮らせるまち

〈防災〉 災害に強く協働と支え合いによる防災体制が充実したまち



■ 基本方針

自然災害に備えた、橋りょうや道路などの強靱化や治水対策を推進します。また、地域防災力の強化に向けて、市民との協働による、防災体制の構築を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標Ⅰ 緊急交通路の整備推進

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇ 上市法善寺線道路整備事業
- ◇ 田辺旭ヶ丘線整備事業
- ◇ 橋りょう維持事業

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
緊急交通路となる道路の整備延長	m	—	584
緊急交通路における耐震化された橋梁数	橋	0/5	1/5

達成目標Ⅱ 建築物の耐震化促進

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇ 耐震診断補助制度
- ◇ 耐震改修補助制度（木造住宅）
- ◇ 耐震除却補助制度（木造住宅）
- ◇ 耐震化の補助制度の周知

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
民間木造住宅の耐震補助制度利用件数	件	36	300

達成目標3 浸水被害の防止

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇各種施設、設備（管路・雨水ポンプ場等）の調査、点検と計画的な更新
- ◇水路等のパトロール強化と浚渫、清掃、改修

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
浸水戸数（床上・床下）	戸／年	0	0

達成目標4 危機管理体制の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇関係団体との災害応援体制の構築
- ◇防災情報の収集及び伝達体制の強化
- ◇避難所備蓄物資の充実

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
関係団体との災害応援協定締結数	件	55	80

達成目標5 地域防災力の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇自主防災組織の活動及び資機材配備に係る支援
- ◇消防団の機能強化

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
自主防災組織の訓練実施率	%	57	70
消防団員数	人	129	140

■ 関連個別計画

- ◇柏原市地域防災計画（2015年度～）
- ◇柏原市強靱化地域計画（2020年度～2029年度）
- ◇柏原市道路の整備に関するプログラム（2018年度～2027年度）
- ◇柏原市住宅・建築物耐震改修促進計画（2018年度～2025年度）
- ◇柏原市下水道ストックマネジメント計画（第1期）（2020年度～2024年度）
- ◇柏原市公共下水道整備第8次五箇年計画（2021年度～2025年度）

〈防犯〉市民を守る安全で安心なまち



■ 基本方針

安全に、安心して住み続けることができるまちづくりに向けて、防犯対策の強化、市民が相談しやすい体制の構築を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標 1 防犯対策の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇防犯灯維持管理費補助制度
- ◇LED防犯灯新設補助制度
- ◇LED防犯灯取替事業
- ◇防犯カメラ設置補助制度

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
街頭における犯罪認知件数	件／年	135	70

※犯罪認知件数…警察が発生を認知した事件の数

達成目標 2 消費者保護体制の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇大阪府消費生活センター等と連携した相談機会の充実
- ◇消費生活上のトラブル等の防止に向けた周知啓発

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
消費生活相談の実施回数	回／週	4	5

〈交通安全〉交通事故のないまち



■ 基本方針

交通事故を未然に防止するために、ハード整備とソフト対策を組み合わせ、安全で、安心できる交通環境を整える、総合的な交通安全対策を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標 1 交通安全対策の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇交通安全キャンペーン等
- ◇交通安全教室
- ◇交通安全施設の整備、維持管理

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
市内の交通事故発生件数	件/年	234	172

達成目標 2 通学路の整備推進

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇交通安全総合整備事業

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
通学路における交通事故発生件数	件/年	1	0

■ 関連個別計画

- ◇交通安全総合整備計画 (2019年度～2024年度)
- ◇交通安全プログラム (2021年度～2026年度)
- ◇柏原市道路の整備に関するプログラム (2018年度～2027年度)

〈医療・保健〉良質な地域医療と保健体制が確保されているまち



■ 基本方針

安心して受診できる良質な地域医療体制の確保とともに、市立柏原病院の安定した経営基盤の確立を図ります。また、感染症のまん延防止のために、予防接種をはじめとした予防対策と、感染症に対する正しい知識の普及啓発を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標 1 市立柏原病院の医療提供体制の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇主要診療科の設置と充実
- ◇医療従事者（医師、看護師等）の確保と育成
- ◇適正収益の確保と経費の節減

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
平均入院患者数	人/日	172	187
平均外来患者数	人/日	395	420

達成目標 2 市立柏原病院の救急医療体制の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇医療従事者（医師、看護師等）の確保と育成

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
救急搬送受入件数	件/年	1,504	1,560

達成目標 3 市立柏原病院の地域ニーズに対応出来る入院体制の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇地域連携の強化

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
緩和ケア病棟入院患者数	人/年	5,243	7,136
地域包括ケア病棟入院患者数	人/年	12,919	13,651

達成目標4 定期接種の啓発等を通じた感染症のまん延防止

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇個別通知や出生届・健診等の機会を利用した定期接種の勧奨
- ◇高齢者へのインフルエンザワクチンの接種期間延長

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
A類定期接種※の平均接種率	%	76.3 (2018年)	86.0
高齢者インフルエンザワクチンの接種率	%	50.3	60.0

※A類定期接種…Hib・小児の肺炎球菌・四種混合・B型肝炎・BCG・水痘・麻疹風しん・日本脳炎・二種混合・ヒトパピローマウイルス感染症、不活化ポリオ

〈健康づくり〉生涯を通じて心身が健康で元気に暮らせるまち



■ 基本方針

生涯を通じて、心身ともに健康で元気な生活を送るために、健康診査や介護予防など、健康づくりへの取組を推進します。また、地域などで、市民が主体的に健康づくりを行うための、新たな環境と仕組みづくりを推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標1 疾病予防、重症化予防の推進

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇特定健康診査の未受診者対策事業（国民健康保険）
- ◇人間ドックの受診勧奨（国民健康保険）
- ◇がん検診の受診環境の整備（休日検診、複数検診の同日受診など）
- ◇がん検診の受診勧奨（コール・リコール）とがんに関する情報の周知啓発

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
特定健康診査受診率	%	40.5	60.0
胃がん検診受診率	%	6.7	10.0
大腸がん検診受診率	%	9.7	12.0
肺がん検診受診率	%	5.1	8.0
乳がん検診受診率	%	25.2	30.0
子宮頸がん検診受診率	%	26.6	30.0

達成目標2 主体的な健康づくり活動の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇セレクト・ウェルネス柏原をはじめとする健康教室の充実
- ◇健康寿命の延伸を図るための健康教育及び講座等の実施

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
セレクト・ウェルネス柏原への参加者数	人/年	3,383	5,000

達成目標3 自殺防止体制の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇ゲートキーパー養成講座の実施等による相談環境の強化
- ◇こころの健康づくりに関する周知啓発

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
ゲートキーパー養成講座の修了者数	人	364	600

※ゲートキーパー…自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応（悩んでいる人に気づき、声をかけ、話をきいて、必要な支援につなげ、見守る）を図ることができる人

■ 関連個別計画

- ◇第3期健康かしわら21計画（健康増進計画）及び第1期柏原市食育推進計画（2017年度～2021年度）
- ◇柏原市自殺対策計画（2019年度～2023年度）
- ◇柏原市国民健康保険第二期保健事業実施計画（データヘルス計画）及び第三期特定健康診査等実施計画（2018年度～2023年度）
- ◇第8期柏原市高齢者いきいき元気計画（2021年度～2023年度）

〈地域福祉〉「地域共生社会」を実現するまち



■ 基本方針

支え手・受け手という関係、世代や分野を超えて、地域住民が主体的に参画し、支え合いの輪としてつながることで、住民一人ひとりの暮らし、生きがい、地域をともに創っていく、「地域共生社会」の実現に向けた取組を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標1 地域福祉への主体的な住民参加

〈達成目標のための主要取組〉

◇地域福祉活動推進事業

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
地域福祉活動推進事業のグループ活動参加者数(延べ)	人	12,983	12,000以上

達成目標2 生活困窮者の自立に向けた着実な支援

〈達成目標のための主要取組〉

◇コミュニティーソーシャルワーカー配置促進事業

◇生活困窮者自立相談支援事業

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
支援会議の開催回数	回/年	12	12
生活困窮者自立支援プラン作成率(新規相談に対する)	%	47.39	50以上
生活困窮者就労支援率(プラン作成件数に対する)	%	66.97	60以上

■ 関連個別計画

◇第4次柏原市地域福祉計画(2021年度～2025年度)

〈子育て支援〉誰もが安心して笑顔で子どもを産み育てられるまち



■ 基本方針

子どもを安心して産み、育て、子育てに喜びと幸せを感じられるとともに、子どもが健やかに成長し、輝く大人になれる未来の実現に向けて、親子の幸せを考えた、妊娠期からの切れ目ない支援を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標1 妊娠期から子育て期における切れ目のない支援の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇子育て世代包括支援センター事業の充実
- ◇地域子育て支援拠点事業
- ◇養育家庭訪問事業（ママプラス）

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
妊婦への相談支援件数	件／年	793	900
こんにちは赤ちゃん訪問率	%	97.8	100
養育家庭訪問（ママプラス）による訪問率	%	78.4	100

達成目標2 母子保健の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇乳幼児健康診査の未受診者対策事業
- ◇妊娠・出産包括支援事業の充実

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
乳幼児健診の受診率（4か月児）	%	98.3	100
乳幼児健診の受診率（1歳6か月児）	%	98.3	100
乳幼児歯科健診の受診率（2歳6か月児）	%	87.9	100
乳幼児健診の受診率（3歳6か月児）	%	93.1	100
両親教室の参加者数（母親・父親延人数）	人／年	127	180

達成目標3 幼児期の教育・保育環境の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇幼児教育・保育の一体的提供と充実
- ◇幼稚園教諭、保育士等の質の向上
- ◇多様な保育サービスの充実

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
幼保再編整備による市立認定こども園数	園	—	6

達成目標4 子育て中も安心して働ける環境の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇低年齢児入所枠の整備
- ◇放課後児童会の受入体制の充実

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
保育施設の待機児童数	人	0	0
放課後児童会に希望どおり入会できた児童の割合	%	100	100

達成目標5 配慮が必要な子どもと子育て家庭への支援の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇児童虐待防止対策
- ◇子どもの貧困対策

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
養育支援訪問事業による訪問件数	件/年	19	19以下
児童虐待相談件数	件/年	102	102以下

■ 関連個別計画

- ◇柏原市子ども・子育て支援事業計画（柏原市こども未来プラン）（2020年度～2024年度）

〈障害者福祉〉 インクルーシブな社会が実現したまち



インクルーシブ…それぞれの人が持つ潜在的な能力をできる限り発揮できるようにするため、誰も排除せず、一人一人を社会の構成員として取り込む「社会的包摂」(ソーシャルインクルージョン)として使われることが多く、日本語では「包含する」「含まれる」「包み込むような」「包摂的な」と訳される形容詞。

■ 基本方針

障害の有無によって分け隔てられることなく、すべての人が基本的人権を有する個人として尊重され、その尊厳にふさわしい暮らしが実現できる、共生の地域社会に向けた取組を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標1 障害のある子どもへのライフステージに応じた切れ目のない支援の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇ペアレントサポート事業による家族支援
- ◇児童発達等支援連携会議における関係課間の連携強化
- ◇相談支援ファイル「かしわらっこ」の活用

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングの受講者数	人/年	—	10
障害児に係る福祉サービス等利用計画の作成件数	件/年	146	210

達成目標2 地域での自立した生活に向けた支援の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇相談支援専門員向け研修
- ◇福祉人材の養成(手話通訳者・要約筆記者等)
- ◇身近な地域における福祉サービスの充実(確保)
- ◇地域生活支援事業の充実

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
障害者に係る福祉サービス等利用計画の作成件数(延べ)	件	615	680
入所施設や精神科病院からの退所者数(地域移行者数)	人/年	2	2以上

達成目標3 就労や社会参加活動への支援の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇障害者スポーツの普及啓発
- ◇障害特性の理解に向けた啓発
- ◇障害者自立支援協議会「日中・就労部会」における協議内容の充実

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
大阪府障害者スポーツ大会への参加者数	人/年	10	10以上
福祉施設から一般就労への移行者数	人/年	19	26

達成目標4 安全・安心な生活環境づくりの促進

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」及び「大阪府福祉のまちづくり条例」の周知
- ◇避難行動要支援者名簿の定期更新

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
住宅改造（バリアフリー）助成件数	件/年	4	4
避難行動要支援者名簿登録率	%	100	100

達成目標5 障害を理由とする差別の解消及び権利擁護の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇障害についての理解向上
- ◇柏原市権利擁護サポートセンターにおける成年後見制度の利用などの相談及び支援
- ◇虐待防止の啓発及び市民や事業所向け研修

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
成年後見制度における相談件数	件/年	15	27
障害者虐待件数（過去3箇年累計）	件	3 (2017年～2019年)	0 (2023年～2025年)

■ 関連個別計画

- ◇柏原市障害者計画（2021年度～2026年度）
- ◇第6期柏原市障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画（2021年度～2023年度）
- ◇第4次柏原市地域福祉計画（2021年度～2025年度）
- ◇柏原市子ども・子育て支援事業計画（柏原市こども未来プラン）（2020年度～2024年度）
- ◇第8期柏原市高齢者いきいき元気計画（2021年度～2023年度）
- ◇柏原市地域防災計画（2015年度～）

〈高齢者福祉〉 高齢者が生きがいを持って安心して暮らせるまち



■ 基本方針

高齢者が、いつまでも住み慣れた地域で互いに支え合い、生活が継続できるために、介護予防活動や認知症施策等の、基盤の構築を推進します。また、高齢者へ自立支援・重度化防止について、介護保険制度の理念を周知し、適切な運営を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標 1 介護予防活動の充実

〈達成目標のための主要取組〉

◇地域介護予防活動支援事業

◇生活支援体制整備事業

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
百歳体操を含む介護予防活動の通りの場の参加者数	人/年	760	950

達成目標 2 認知症になっても安心して生活ができる環境の充実

〈達成目標のための主要取組〉

◇認知症総合支援事業

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
認知症サポーター養成講座の修了者数	人	4,736	8,000

達成目標 3 介護保険サービスの適切な運営

〈達成目標のための主要取組〉

◇介護給付等適正化事業

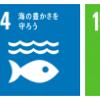
達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
要介護認定者数に占める介護保険サービス未利用者の割合	%	18.3	18.3 未満

■ 関連個別計画

◇第8期柏原市高齢者いきいき元気計画（2021年度～2023年度）

目標2 地域資源を活かした魅力あふれるまち

〈自然環境〉市民が憩い親しめる水と緑の良好な自然環境のまち



■ 基本方針

水辺や森林の自然豊かな空間を、市民が憩い親しめる場として、良好な状態での保全に努めます。

■ 達成目標 2025

達成目標1 水質改善への継続的な取組

〈達成目標のための主要取組〉

◇水質改善の啓発活動

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
環境フェア開催回数	回/年	1	1
水辺の自然教室開催回数	回/年	1	1

達成目標2 市民が親しめる水辺環境の保全

〈達成目標のための主要取組〉

◇河川敷の清掃活動

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
クリーンキャンペーン開催回数	回/年	2	2

達成目標3 豊かな自然を感じる場の保全

〈達成目標のための主要取組〉

◇市民が森林とふれあう場の適切な維持管理

◇小学生等を対象とした森林体験学習

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
高尾山創造の森の清掃・草刈回数	回/年	24	24

達成目標4 土地利用に関する適切な指導

〈達成目標のための主要取組〉

◇定期的に行うパトロール

◇大阪府との連携

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
無許可埋立て行為件数	件/年	0	0
埋立て土砂による水質汚染・土壌汚染件数	件/年	0	0

達成目標5 森林環境の整備

〈達成目標のための主要取組〉

◇森林環境譲与税を活用した森林整備

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
市内森林の現状把握及び危険箇所や荒廃林の整備箇所数	箇所	1	2

〈生活環境〉資源の循環利用が進み良好な生活環境のまち



■ 基本方針

限りある資源の有効利用と、一層のごみ減量化に向けて、市民や事業者の一人ひとりが、現在の生活スタイルや、事業活動等を見直すための取組を推進します。また、山林や河川等、人目につかない場所での不法投棄の防止や、周囲に悪影響を与える管理不全の空き家の解消に向けた取組を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標 1 ごみの減量化及びリサイクル活動の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇エコバックの無償配布
- ◇リサイクル促進補助制度
- ◇家庭ごみ及び事業所ごみの適正な分別と処理の周知啓発

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
マイバッグキャンペーンの実施	回／年	1	2
リサイクル促進団体登録数	団体	48	60
市民一人1日当たりのごみ排出量	g／ 人・日	625	592

達成目標 2 不法投棄の防止

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇広報誌、立て看板等による啓発と監視カメラの設置
- ◇不法投棄等監視員との連携

達成目標の成果指標	単位	現状 (2015～2019年)	目標 (2021～2025年)
不法投棄件数（過去5年平均）	件	69	65

達成目標3 周囲に悪影響を与える管理不全空き家の減少

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇空き家所有者への指導
- ◇建物所有者へ意識啓発

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
管理不全が解消された空き家の戸数	戸	11	60

■ 関連個別計画

- ◇一般廃棄物処理基本計画（2019年度～2033年度）
- ◇柏原市空家等対策計画（2017年度～2021年度）

〈環境保全〉市民とともに良好で快適な環境を保全しているまち



■ 基本方針

地域の環境を保全する公害対策と、地球規模の環境問題である温暖化対策を推進します。また、市民の環境意識を高める環境教育や、身近な環境活動の取組み機会の創出などを推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標 1 公害防止対策の継続的な取組

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇公害法規に基づく指導、監視
- ◇土壌汚染等に対する迅速な対応

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
大気汚染に係る監視測定項目数	項目	3	3

達成目標 2 温室効果ガスの削減

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇環境負荷の少ないエネルギー利用の促進
- ◇温室効果ガス削減に向けた市内事業所等への勧奨

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
環境負荷の少ないエネルギー利用の啓発活動回数	回/年	4	5

達成目標 3 環境教育の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇市内小学校を中心とした「出前授業」等

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
市内小学校での環境教育の実施回数	回/年	8	9

達成目標4 地域における環境美化の強化

〈達成目標のための主要取組〉

◇環境美化推進員と連携した地域の環境美化活動

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
地域清掃回数	回／年	233	260
環境美化推進員の人数	人	108	108以上

〈農業〉担い手が育成され、特色ある農業が盛んなまち



■ 基本方針

ぶどうなど、特色ある農業の発展のため、インターネット等による販路の拡大と、給食などによる地産地消に取組み、農業基盤の確保及び農業経営の安定化を推進します。また、農業経営の円滑な継承に向けた後継者の育成、新規就農等による担い手の育成の支援を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標 1 地域農業の活性化

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇地域農産品や加工品の宣伝広告活動の強化
- ◇インターネット等による販路拡大
- ◇ぶどうの観光農業としての推進
- ◇農業者への補助制度説明会及び農薬安全使用説明会
- ◇関係機関と連携した食農体験教室

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
ぶどうを始めとした農産品、加工品のPR販売回数	回/年	9	10
大阪エコ農産物認証制度の取得件数	件	30	35

達成目標 2 農地の保全と遊休地の活用

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇遊休農地の把握
- ◇農地の適切な利用権設定の奨励
- ◇JA大阪中河内及び大阪府との連携

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
農地の貸借件数	件/年	2	2以上

達成目標3 有害鳥獣被害の減少

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇有害鳥獣駆除
- ◇防護柵等の設置に対する補助制度

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
イノシシ・アライグマ・カラスの駆除数	匹・ 羽／年	663	600
イノシシ侵入防止柵の設置件数	件／年	16	15

達成目標4 農業後継者の確保

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇農業後継者の育成事業
- ◇新規就農者、農業後継者への助成制度
- ◇共同管理園での新しい栽培法や品種栽培の実証実験
- ◇J A大阪中河内及び大阪府中部農と緑の総合事務所等との連携

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
新規就農者・農業後継者の就農者数	人／年	1	1
ぶどう担い手塾の開講回数	回／年	12	12

〈商工業〉元気に商工業で、にぎわいあふれるまち



■ 基本方針

地域にある産業や、日常生活におけるにぎわいの場の創出と、商工業の活性化に向けて、関係機関との連携による、中小企業の支援や創業支援を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標 1 市内事業所等の活性化

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇柏原・まち・ひと・しごと net の登録推進
- ◇市内物産品の広域PR
- ◇新規出店者への費用補助制度
- ◇創業支援講座等の実施

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
柏原・まち・ひと・しごと net の登録件数	件	555	600
新規出店促進事業による出店件数	件/年	3	5
創業相談を活用した創業者数	人/年	22	25

達成目標 2 商店街等の集客力向上

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇空き店舗情報のデータ化と周知
- ◇商店街の実施するイベント等への支援

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
空き店舗と事業者のマッチング件数	件/年	—	5

■ 関連個別計画

- ◇創業支援計画（2015年度～2024年度）

〈観光〉地域資源を活かした観光による活気とにぎわいのあるまち



■ 基本方針

交流の促進による、まちの活気とにぎわいの創出に向けて、恵まれた自然環境とぶどう、ワイン、日本遺産など、地域資源を活かした交流人口・関係人口増加の取組を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標 1 交流人口・関係人口の増加とおもてなし環境の整備

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇「旅先案内人」(ガイド) などの人材育成
- ◇観光拠点の整備による受入体制の強化
- ◇団体観光客の増加と地域住民の参画促進
- ◇ふるさと納税等の活用による関係人口増加の取組

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
観光入込客数【JR・近鉄の1日平均利用者数(定期外)】	人	10,962	11,100
観光拠点の整備箇所数	箇所	—	1

達成目標 2 観光資源に関する情報発信の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇ウェブサイト、プロモーション動画の作成によるPR充実
- ◇観光イベントの開催
- ◇地域資源を掲載した観光マップの作成

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
情報発信の媒体数	種類	5	10

達成目標3 広域的な地域魅力の向上

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇日本遺産認定団体との地域活性化事業
- ◇近隣市との連携による観光振興の強化

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
観光振興強化に関する連携市町数	団体	5	10

〈歴史・文化〉 歴史・文化の保全と活用による魅力あるまち



■ 基本方針

地域の歴史を市民が学ぶ機会の創出と、地域の誇り、郷土愛の醸成に向けた、魅力ある歴史・文化の保存と活用を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標 1 文化財の保存、整備、活用

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇文化財保護条例に基づく幅広い文化財の指定
- ◇鳥坂寺跡の適正な維持管理
- ◇文化財所有者、文化活動団体への支援、協力

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
市指定文化財の指定件数	件	19	30
国指定史跡鳥坂寺跡の公有地化率	%	37	100

達成目標 2 文化財に関する情報発信と普及啓発

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇日本遺産の拠点施設としての利用促進と情報発信
- ◇市内外での講座、講演、展示の拡充
- ◇学校教育とも連携した学習講座

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
歴史資料館入館者数	人/年	17,000	22,000

目標3 利便性と快適性の高い住みよいまち

〈土地利用〉計画的な土地利用による利便性が高く良好な住環境のまち



■ 基本方針

良好な住環境の形成に向けて、人口減少・高齢化社会等、今後の社会変化に対応し、地域特性を踏まえたまちづくりと、駅周辺を中心としたコンパクト化の取組を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標1 都市計画による適切な土地利用

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇各種都市計画事業
- ◇用途地域等の見直しや地区計画の策定

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
都市計画審議会の審議件数	件	42	54

達成目標2 開発者との協議による良好な住環境の形成

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇柏原市開発指導要綱をもとにした事業者との適切な協議

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
事前協議の協議成立割合	%	100	100

■ 関連個別計画

- ◇柏原市都市計画マスタープラン（2012年度～）

〈公園・緑地〉市民との協働による緑あふれる自然環境のまち



■ 基本方針

市民との協働による、緑あふれるまちづくりに向けて、公園や緑地の計画的な保全を推進します。また、災害時における公園の利活用について、関係機関と協議しながら、各種検討を進めます。

■ 達成目標 2025

達成目標 1 緑あふれる公園、緑地の維持、整備

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇計画的な公園や緑地の保全
- ◇計画的な遊具更新・修繕及び点検の強化
- ◇河川のオープン化

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
遊具の更新箇所数	箇所	0	10
公園・緑地の巡視及び遊具点検回数	回/年	12	18

達成目標 2 市民協働による緑化活動の推進

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇広報誌、HP等の広報活動による希望団体の募集
- ◇市民協働による緑地公園の維持管理

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
花苗を配布する地域団体数	団体	26	32
市民団体等との緑地公園の維持管理等に関する協定等締結数	団体	10	15

達成目標3 災害に備えた公園の利活用

〈達成目標のための主要取組〉

◇防災・減災機能を備えた公園の拡充

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
防災ファニチャーを設置している公園数	箇所	1	5

■ 関連個別計画

◇柏原市地域防災計画（2015年度～）

◇柏原市強靱化地域計画（2020年度～2029年度）

〈上水道〉 安心な水を安定して使えるまち



■ 基本方針

適正な水質管理により、水道水の安全性を確保するとともに、老朽化した水道施設の更新・耐震化を進め、将来にわたる安定的な事業運営に努めます。

■ 達成目標 2025

達成目標 1 水道システムの強靱化

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇水道施設の計画的な更新改良
- ◇重要度の高い管路等の優先的な更新

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
全管路の耐震適合率	%	41.7	49.2

達成目標 2 安定的な事業運営

〈達成目標のための主要取組〉

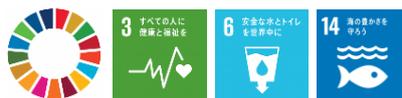
- ◇計画的な漏水調査による漏水箇所の早期発見と修繕

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
有収率	%	94.4	94.4

■ 関連個別計画

- ◇柏原市水道事業ビジョン（2019年度～2028年度）

〈下水道〉衛生的で快適な生活環境が確保されているまち



■ 基本方針

河川等の水質改善に向けて、各家庭における生活排水の未処理放流を防止するため、「柏原市公共下水道整備第8次五箇年計画」に基づく、公共下水道（汚水）の整備、公共浄化槽を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標Ⅰ 生活排水の適正な処理

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇公共下水道（汚水）の整備
- ◇市町村設置型の公共浄化槽の整備促進

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
公共下水道整備（汚水）の人口普及率	%	87.5	89.6
市町村設置型の公共浄化槽設置基数	基	84	116

■ 関連個別計画

- ◇柏原市公共下水道整備第8次五箇年計画（2021年度～2025年度）
- ◇柏原市下水道ストックマネジメント計画（第1期）（2020年度～2024年度）
- ◇一般廃棄物処理基本計画（生活排水処理基本計画）（2019年度～2033年度）

〈道路〉快適で利便性・安全性の高い道路が整備されているまち



■ 基本方針

バリアフリー化をはじめとする、誰もが歩きやすい歩行者空間の整備と、道路ネットワーク強化を推進します。また、安全な通行を確保するため、計画的な維持補修を進めるとともに、市民協働による道路美化活動を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標 1 快適な道路の整備

〈達成目標のための主要取組〉

◇柏原市交通バリアフリー基本構想の促進

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
交通バリアフリー化整備率	%	79.8	81.9

達成目標 2 幹線道路ネットワークの整備

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇上市法善寺線道路整備事業
- ◇田辺旭ヶ丘線整備事業
- ◇国道 25 号バイパスの事業化及び整備促進
- ◇西名阪自動車道のスマート IC の整備検討

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
都市計画道路の整備率	%	21	25

達成目標 3 道路施設等の適切な維持管理

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇道路パトロールの強化
- ◇舗装修繕事業
- ◇道路附属物等修繕事業

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
破損箇所等の補修件数	件/年	122	152

達成目標4 市民協働による道路美化活動の推進

〈達成目標のための主要取組〉

◇地区清掃参加の啓発

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
地区清掃などへの参加地区数	地区/ 年	17	23

■ 関連個別計画

- ◇柏原市道路の整備に関するプログラム
- ◇柏原市交通バリアフリー基本構想（2003年度～）
- ◇柏原市バリアフリー基本構想（2019年度～）
- ◇柏原市都市計画マスタープラン（2012年度～）
- ◇舗装修繕計画（2019年度～2023年度）
- ◇横断歩道橋点検及び長寿命化修繕計画（2019年度～2023年度）

〈公共交通〉 広く市民が利用可能な公共交通ネットワークのあるまち



■ 基本方針

市民生活を支える、時代のニーズに合った公共交通ネットワークの構築と、公共交通のバリアフリー化を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標1 市民生活を支える公共交通システムの構築

〈達成目標のための主要取組〉

◇交通不便地域などにおけるデマンド型交通の導入

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
地域公共交通の利用者数	人/年	—	3,650

達成目標2 市内循環バスの効果的な運行

〈達成目標のための主要取組〉

◇市内循環バスの効果的な運行ルートの構築

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
市内循環バスの利用者数	人/年	224,855	236,000

達成目標3 鉄道駅のバリアフリー化

〈達成目標のための主要取組〉

◇堅下駅の段差の解消・点字案内板の設置

◇法善寺駅の段差の解消・点字案内板の設置

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
バリアフリー化した鉄道駅数	駅	6	8

■ 関連個別計画

◇柏原市バリアフリー基本構想（2019年度～）

目標4 やさしさと思いやりを育むまち

〈学校教育〉「生きる力」を持った子どもが育成されるまち



■ 基本方針

これからの社会変化に主体的に対応できる、「生きる力」を持った子どもの育成に向けて、効果的な学校教育と、安全で快適な教育環境の整備を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標1 幼小中一貫教育の実施

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇幼小中一貫教育推進教員の配置
- ◇わくわくスタート事業
- ◇幼小中一貫教育コーディネーター会議

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
生活アンケート「学校生活は楽しいですか」に「楽しい」と答えた割合（小学校1年生）	%	97	98
生活アンケート「学校生活は楽しいですか」に「楽しい」と答えた割合（中学校1年生）	%	73	78

達成目標2 学力・体力の向上

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇学力向上推進委員会
- ◇ICT活用推進委員会及びICT教育推進リーダー会議、ICT支援員の配置
- ◇外国人英語指導助手（ALT）及び学校司書の配置
- ◇部活動補助指導員の派遣
- ◇「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」に基づく子どもの体力向上支援

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
全国学力・学習状況調査平均正答率の対全国比 ※柏原市の平均正答率÷全国の平均正答率	%	98	100
全国体力・運動能力、運動習慣調査所定種目の対全国比 ※柏原市の平均値÷全国の平均値	%	98	100

達成目標3 教育支援の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇小学校スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの配置
- ◇学校教育支援指導員、部活動補助指導員、日本語指導員の配置
- ◇支援教育コーディネーター会議及び研修の開催

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
生活アンケート「学校の中に相談できる大人がいますか」に「いる」と答えた割合	%	58	65

達成目標4 適正規模・適正配置の検討

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇適正規模・適正配置方針の見直し
- ◇地域説明会・地域懇談会

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
適正規模・適正配置審議会の開催回数	回/年	13	13
地域説明会・地域懇談会の開催回数	回/年	10	10

達成目標5 経済的事情により困窮している児童、生徒への適正な支援

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇就学援助制度の周知
- ◇学校との連携による対象児童、生徒の情報共有

達成目標6 快適な教育環境の整備

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇トイレ内の便器洋式化
- ◇学校体育館への空調設備の設置

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
トイレ内の便器洋式化率	%	22.3	100
学校体育館の空調設備設置数	校	—	6

■ 関連個別計画

- ◇柏原市教育振興基本計画再改定版（2020年度～2021年度）

〈生涯学習〉生涯に渡る学びの機会があり、やさしさや思いやりを育むまち



■ 基本方針

生涯に渡る、学びとスポーツ活動に向けて、継続的な機会の提供を推進します。また、やさしさや思いやりを育む、暮らしやすいまちづくりに向けて、世代間の交流と、地域社会の見守り体制の充実を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標 1 多様な学びの機会の充実

〈達成目標のための主要取組〉

◇生涯学習の機会や発表の場の提供

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
公民館の講座数	件／年	30	40
公民館の講座受講者数	人／年	365	600
自然体験学習施設での事業回数	回／年	38	45
市民文化会館の稼働率	%	65.6	70.0

達成目標 2 図書館の「知の拠点」化

〈達成目標のための主要取組〉

◇高齢者・子育て世代・障害者等が利用しやすい運営

◇季節毎や特色のあるイベントの実施

◇市民ニーズに沿った蔵書・資料の数量充実と質の向上

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
図書貸出冊数	冊／年	380,786	410,000
利用者数	人／年	105,754	120,000

達成目標3 スポーツ活動の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇スポーツ振興事業
- ◇スポーツ行事の内容充実
- ◇ニュースポーツの調査・研修及び普及活動

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
スポーツ行事の参加者数(延べ)	人/年	4,500	5,100
ニュースポーツ用具の貸出回数	回/年	180	200

※ニュースポーツ…従来の競技スポーツではなく、いつでもどこでも誰でも楽しむことができるスポーツのこと。
(例：グランドゴルフ、インディアカ)

達成目標4 スポーツ環境の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇指定管理者制度の導入による円滑な施設運営
- ◇予約・管理システムによる利用状況の迅速な提供
- ◇恩智川遊水地(堅下北スポーツ広場西側)の有効活用

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
市内施設の利用者数(延べ)	人	410,800	501,300

達成目標5 子どもの健全育成に向けた地域のつながりの充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇地域ふれあい活動
- ◇地域の見守り体制の充実

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
地域ふれあい活動事業(フェスタ)への参加者数	人/年	7,686	8,000
子どもの安全見守り隊の人数	人	766	800

■ 関連個別計画

- ◇柏原市生涯学習推進計画(2012年度～2021年度)

〈国際交流〉 外国人が不便や不安を感じることなく暮らし、交流するまち



■ 基本方針

地域で暮らす外国人が、不便や不安を感じずに、日常生活を送れる環境づくりを推進します。また、お互いの文化や歴史、生活習慣等について、理解を深めるための交流を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標 1 外国人向けの情報提供の充実

〈達成目標のための主要取組〉

◇外国語による情報発信などの生活サポート事業

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
外国語による案内や情報発信の件数	件	—	5

達成目標 2 国際交流機会の増加

〈達成目標のための主要取組〉

◇外国の食文化を通じた国際交流

◇国際交流を深める機会の充実

◇柏原市民と友好都市の市民が相互理解を深める機会の創出

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
国際交流機会の開催回数	回	2	4

〈人権・男女共同参画〉一人ひとりの人権が守られ、いきいき暮らせるまち



■ 基本方針

市民一人ひとりが、互いの違いを理解し、認め、尊重する社会に向けた取組を推進します。また、性別による固定的な役割分担ではなく、男女が共に支え合う、個性と能力に応じた社会に向けた取組を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標1 人権尊重意識の向上

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇人権を考える市民の集い
- ◇平和展
- ◇人権に関する相談や啓発

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
臨時相談窓口の開設回数	回/年	3	5

達成目標2 男女共同参画社会の実現

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇男女共同参画社会づくり講座等
- ◇男女共同参画フォーラム
- ◇女性のための相談等

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
講座受講者数	人/年	503	600

■ 関連個別計画

- ◇かしわら男女共同参画プラン（2015年度～2024年度）

〈コミュニティ〉地域コミュニティ意識が醸成されているまち



■ 基本方針

市民が、お互いに助け合い支え合う、地域コミュニティ意識の醸成に向けて、コミュニティ活動の中心的な役割を担う自治会・町会など、様々な市民団体による、安心した住民活動に向けた支援を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標1 コミュニティ活動への継続的な支援

〈達成目標のための主要取組〉

◇町会活動推進補助制度

◇住民活動災害補償保険

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
町会活動推進補助金交付団体数	団体	110	115
住民活動災害補償保険登録団体数	団体	126	140

達成目標2 コミュニティ活動拠点の適切な管理

〈達成目標のための主要取組〉

◇コミュニティ会館の適切な管理運営

◇市民プラザの適切な管理運営

◇集会所修繕等補助制度

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
コミュニティ会館利用件数	件/年	1,032	1,500
市民プラザ利用件数	件/年	1,674	2,000

目標5 みんなでつくる暮らし続けられるまち

〈市政運営〉細やかな行政サービスと情報発信が充実しているまち



■ 基本方針

I C T技術などを活用し、細やかな市民サービスの提供と、市民が必要とする情報の分かりやすく正確な提供に向けた取組を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標1 窓口サービス等の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇市民ニーズに対応した窓口サービスの導入
- ◇大阪府と連携した各種サービスの電子化に係る調達事例、仕様の調査
- ◇行政キオスク端末の庁舎内設置
- ◇マイナンバーカードの普及啓発

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
新たな窓口サービスの導入件数（累計）	件	—	2
新たな電子申請サービスの導入件数（累計）	件	3	6
証明書発行におけるコンビニ交付の利用率	%	4.3	10.0

達成目標2 広報広聴活動の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇D T Pソフト、機器の更新による広報誌等の充実
- ◇行政相談や法律相談の周知
- ◇C M Sの入れ替えによるウェブアクセシビリティの向上
- ◇ウェブサイト作成研修会
- ◇S N Sなどのアプリケーションとの連携強化

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
ウェブサイトの閲覧件数（月平均）	件	17,948	30,000

〈行財政運営〉『持続可能な』行財政運営が構築されているまち



■ 基本方針

持続可能な行財政運営基盤の構築に向けて、公共施設のあり方の検討や、業務の効率化による安定的な財政運営を推進します。また、複雑化・高度化する行政ニーズに対し、公民連携、広域連携、ICT技術の活用や職員体制の構築などによる、効率的・効果的な運営を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標 1 公共施設のあり方の検討

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇公共施設の統合や複合化による総量削減
- ◇公共施設の包括的な維持管理手法の推進と財政負担の平準化

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
個別施設計画に基づく公共施設の合理化件数	件	—	3

達成目標 2 業務の効率化

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇AI・RPAなどの導入による行政事務の効率化
- ◇周辺市や大阪府との連携の推進

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
ICT技術を利用して効率化した業務件数	件	—	2

達成目標3 公民連携の拡充

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇大学との連携事業の充実
- ◇民間企業との連携推進

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
大学連携事業数	事業/ 年	101	110
民間企業との事業連携協定締結数	件	147	160

達成目標4 クラウドサービスの導入

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇基幹系システムのクラウド化
- ◇クラウドサービス導入の前提となる標準仕様書の検討

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
標準化した情報システムの数	システム	—	5

達成目標5 組織の活性化と職員体制の強化

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇仕事と家庭を両立させる職場環境の構築と女性の幅広い分野への積極的な登用
- ◇職員の資質向上のための研修
- ◇優秀な人材確保に向けた採用説明会等

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
課長級以上に占める女性職員の割合	%	5.4	7.0

達成目標6 市民ニーズに柔軟に対応できる財政構造の維持

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇計画的な財政運営
- ◇わかりやすい財政状況の公表

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
経常収支比率	%	95.5	95.0未満
標準財政規模に対する財政調整基金の割合	%	15.1	10.0以上

達成目標7 サイバーセキュリティの強化

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇現状のインシデント事案に対して国が示す方針への対応
- ◇情報セキュリティポリシーガイドラインの改定内容の精査

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
大阪版セキュリティクラウドの機能強化数	機能	—	3
情報セキュリティポリシーの改定箇所数	箇所	—	8

■ 関連個別計画

- ◇柏原市公共施設等総合管理計画（2015年度～2055年度）
- ◇柏原市第2次定員適正化計画（2015年度～2024年度）
- ◇柏原市人材育成基本方針（2007年度～）
- ◇女性活躍推進法に基づく柏原市特定事業主行動計画（2016年度～2025年度）
- ◇柏原市特定事業主行動計画（2015年度～2024年度）

〈協働・市政参加〉市民と行政が連携しているまち



■ 基本方針

市民と行政のお互いの立場を尊重した協働と、市民による市政への参加を促進します。
また、市民とともにSDGsなどの目標に向けた取組を推進します。

■ 達成目標 2025

達成目標1 市政参加への環境づくり

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇各種計画や事業に対する意見公募の促進
- ◇まちづくり出前講座

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
まちづくり出前講座実施件数	件/年	44	75

達成目標2 協働によるまちづくり

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇審議会等委員や意見公募に関する周知・啓発

達成目標の成果指標	単位	現状 (2019年)	目標 (2025年)
審議会等における市民公募委員比率	%	13.7	20.0

達成目標3 SDGsに関する取組の充実

〈達成目標のための主要取組〉

- ◇SDGsに関する周知の推進